

What's Up!

Niigata University of International and Information Studies.

Mizuki Journal

2004.6

Vol.

08

What's up!



新潟国際情報大学長
武藤 輝一

同窓会員の皆さんお元気にご活躍のことと存じます。本年三月には本学の卒業生総数2064名に達しました。同窓会員の数が増えるのは大変うれしいことです。大学がどんどん大きくなって行く感じがします。

みずき会報第7号に掲載しましたのでご存知のことと思いますが、昨年、開学10周年を記念して新潟国際情報大学校歌が作られましたので、本年春の卒業生と入学式には会場の皆さんに斉唱して頂きました。卒業生の皆さん、在校生の皆さん、そして大学が将来に向かって羽ばたいている気持ちになる校歌です。

昨年度の同窓会総会は新装なった新潟中央キャンパスで開催されましたが、大変好評で交通至便でありました。また今年3月13日に、いつもの新宿で同窓会東京支部会が開催され、元気な皆さんにお会いし、それぞれのお話をお聞きすることができました。最近、どこの企業でも一人に負担する仕事量が多く、残業も多いため出席できないという返事が多かったようです。止むを得ないことですね。皆さんの年齢層では、職場の定期検診といっても中高年の人達に比べ検査項目は少ないですが、是非定期検診は受けて下さい。最近では青少年の人達の中で生活習慣病が始まっていることが少なくありません。くれぐれも健康であるようご留意下さい。

これまでパソコン講習会は本校校舎で、映画上映や講演会は市内の会場を借りて、生涯学習を実施して来ましたが、今年6月からは、中央キャンパスを中心に、一部は本校校舎で、本学エクステンションセンターが主催して、パソコン関連技術、語学、諸外国の国情などについて約30の講座による生涯教育・学習を実施することになりました。新潟市や近郊にお住まいの同窓会員やご家族の方にもご遠慮なくお申し込み頂きたいと存じております。

同窓会員の皆様には、卒業後の貴重なご意見の中から、在学生諸君や本学に對しましてご遠慮なくご意見を掲載したいと存じております。それはまたお会い致しましょう。お元気で。



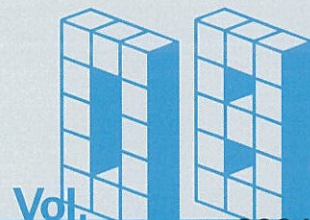
みずき会会長
高橋 毅

みずき会会長の高橋毅です。菜の花の彩りも美しい春、みなさまにおかれましては、幾分高揚した気分で新年度を迎えられたこととお喜び申し上げます。みずき会につきましても、1999年：世紀末に本学に入学され、21世紀の到来を本学で過ごし、今春、母校を巣立られたという貴重な経緯をもつ「第7期同窓生（二百余名）」がまた新たに入会されました。世紀を跨ぎ学生生活を経験してきた新同窓には、20世紀の良き遺産は残しつつ、今までにはなかった全く新しいものの見方・発想で、大きく飛翔していくであろう「みずき会変革」に尽力頂けるよう期待を寄せています。

さて本来は申年です。干支の「さる」については、色々なイメージが浮かびますが、田舎道で出くわす庚申塚にいる三匹の猿（三猿）の姿もその一つです。目、耳、口をそれぞれ手で抑えた、俗にいう「見ざる、聞かざる、言わざる」の三猿のスタイルを想像します。しかし、みずき会はこの三猿の逆をいかななくてはならないと思っております。確かに、物事を冷静に良く見、人の意見に真摯に耳を傾け、はっきりと意見を述べていきたいものですが、それだけで満足していたのでは意味がありません。ただ意見をいうばかりでなく「有言実行」それを確実に行動に繋げていくことが、今の我々に求められる現実だと思っております。

開学10年はまだまだ通過点に過ぎません。本学・本会にとって厳しい局面が発生することは容易に想定できますが、会員各位の努力・創意工夫をもって、一つ一つ地道に取り込んで参りたいと思っておりますので、よろしくご理解とお力添えを賜りますよう、この場をお借りして切にお願い申し上げます。

最後に、毎年文の括りはこの台詞に決めているのですが、恒例の本部（今年も、母校中央キャンパスにて開催されるであろう）並びに関東支部（都内で開催されるであろう）総会時にて、ひとりでも多くの同窓とお会いし、お話しするのを心待ちにしております。



Information

お知らせ

NEWS1 総会のお知らせ

今年の総会日程が決定しました。今回の総会も新しく新設された古町の中央キャンパス7Fの1フロア貸し切って行きます!!昨年度、来るこ
 とが出来なかった方はぜひこの機会に中央キャンパスに顔を出してみてください。そして、会費ですが昨年度のお一人様3,500円から、さらにコストダウンをはかり、なんと今話題の消費税込みのお値段、お一人様3,000円です!!今までの総会ではなかったこの価格。卒業生の皆さんにこの機会に新校舎を見て欲しいと願うみずき会役員一同がさまざまな役割分担を行い、役員が出来ることはすべて役員がこなして、みなさんのために必要経費を最小限に絞りました。こんなチャンス見逃すのはもったいない。今まで総会参加したかったけども…なかなかねえ。と思っていた卒業生のみなさん!この機会に是非参加してみたいかがでしょうか?そして、新校舎に足を踏み入れ大学の思い出に浸りましょう。当日、先生方も多数ご参加くださいます。お世話になった先生方に卒業後、さらにたくましくなった姿を見ていただき、思い出話に花を咲かせてみてはいかがでしょう?みずき会役員一同、みなさんのご参加を心よりお待ちしております。



日時 平成16年6月26日(土) 19:00~
 会場 新潟国際情報大学 中央キャンパス 7F
 会費 3,000円

総会参加して下さる教授一覧

小澤理事長
 武藤学長
 ■情報文化
 市岡 政夫
 広瀬 貞三
 原口 武彦
 越智 敏夫

■情報システム

赤木 敏子
 大竹 康夫
 高木 義和
 竹並 輝之
 槻木 公一
 永井 武
 樋口 光明
 宗澤 拓郎
 小宮山智志
 河原 和好

■事務局

田村 孝平
 佐々木辰弥
 浅野 一仁
 片桐 徹
 清水 岳
 小野 留美

NEWS2 総会関東支部

関東支部総会もただ今計画中です。
 決まり次第ご連絡致しますのでうしばらくお待ち下さい。

NEWS3 紅翔祭のお知らせ

後輩がつくる紅翔祭が今年も10月23日(土)・24(日)に行われます。そして、父母会とみずき会合同の文化講演会も現在準備しています。昨年は永六助氏でしたが、今年は誰になるのでしょうか?ご期待ください。また、リクエストもお待ちしておりますので、気軽にみずき会のメールアドレスまで、投稿してください。



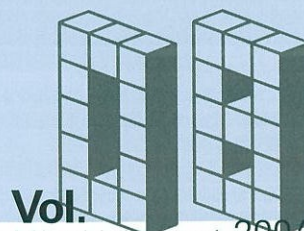
NEWS4 就職課よりお願い

卒業の皆さんお元気ですか?早いものでNUISは開学11年目を迎え、この春に第7回目の卒業生を世に送り出しました。長引く不況で大変厳しい経済情勢ではありますが、若さを武器に何事にも積極的に取り組んで下さい。

なお、皆さんから現在就職活動をしている後輩(現4年生)に対し、社会人としてのアドバイスやお勧め先の採用情報等、何でも結構です。大学宛に近況等をお知らせ下さいますと共に在学生が訪問した際にはアドバイス等よろしく願います。

皆さんの飛躍を教職員一同切に願っております。

TEL. 025-239-3111 (代) : E-mail syu@nuis.ac.jp 就職課



Vol. 2004.6

Letters from Graduates

同窓生の声

第4期卒業生
(平成12年度卒業)
情報システム学科

田邊賢志

現在私は新潟県警察に就職し、加茂警察署加茂駅前交番に勤務しています。簡単に言えば、「町のおまわりさん」です。

大学卒業後は約2年間県内の民間会社で営業職をしていましたが、仕事にやりがいと夢を求め現在の職に就きました。警察の職務は特殊なもので、大変難しく私生活の面まで制約がありますが、その分やりがいのある仕事です。採用が決まると半年間警察学校に入校しますが、そこでは私の人生で最も勉強し、トレーニングした半年間でした。厳しい生活ではありましたが同じ目標を持って集まった仲間が多くでき充実していました。

職務の中で巡回連絡というものがあります。見たことがある方も多いと思いますが、各家庭を訪問し各種被害防止の指導や要望を聞いたりしています。実施していると、国際情報の方や先輩方や後輩方に会うことや、これから警察官を目指している方に会うことがあります。そういう時は嬉しいですね。

しかし、実際は厳しいことの方が多く、体を張ることもよくあることです。

直接何らかの罪を犯した者と接するのですから当然なのですが…。その時の対応や発言によっては、警察官が処罰されることもあるのです。

私はまだ警察官になったばかりで、日々勉強の毎日で失敗も多くありますが、その分充実した日々を過ごしています。これから警察官を目指した理由を忘れずに職務に努めていきたいと考えています。

第5期卒業生
(平成13年度卒業)
情報文化学科

林 祐輔

五期生の皆さん元気でしょうか？

大学卒業後の会社に入社し3年目になりますが、まだ上司や先輩に教わるのがたくさんあり、悪戦苦闘の毎日です。

先日、北京師範大学でお世話になった先生が新潟国際情報大学に講師として来たときに、一緒に留学したメンバーと先生に会いに、ホテル新潟に行ってきました。4年ぶりの再会だったので大変感動したのですが、先生は中国語でずっと話をして私は何を先生が言っているのか理解するのに非常に苦労しました。先生に、話したいことはたくさんありましたが、中国語が話せない私はただ、先生の話聞くことで精一杯でした。私は社会人になってから、学びたいことが幾つか出来ましたが仕事で疲れたことを理由に何もやってきませんでした。しかし、今回中国の先生に会ったことにより、まず中国語をもう一度勉強し、伝えられなかったことを伝えられるレベルになりたいと思います。この会報に何を書いたらよいか分からず、こんな自分の目標を書いてしまいました。読んで頂いた方に感謝致します。

第1期卒業生
(平成9年度卒業)
情報文化学科

田中優子

卒業後6年間でセキララに振り返る

私は1998年春に大学を卒業し、地元企業である(株)ブルボンに入社して、早6年が経とうとしています。社会人になってからの私は、どんな生活を送って来たかを簡単に言うと…

入社1年目

入社して早々、恋に落ちる。ちょっと遅めの「春」を満喫する(愛で目が曇っていました)。

入社2年目

しかし、春に彼と破局。傷心を癒すため、会社のバレーボールチームに入る。そこで、バレーボールチーム仲間を通じて、とある男性と知り合う。また恋に落ちる。

入社3年目

春に、その彼が二股をかけていることが発覚。あえなく失恋。わら人形に釘でも打ってやろうかと思う。

入社4年目

失恋の傷を癒すため、毎晩スナックを渡り歩いて飲み三昧。

入社5年目

失恋の痛手が覚めたころ、また懲りずに恋に落ちる。しかし、そう長くは続かず。その後、毎晩飲み歩くという気力もなく、会社と家の往復のひっそりとした生活を送る。

入社6年

目道端でバツリ幼なじみに会う。その後、その幼なじみが柏崎市の市議選に出馬すると言いつたために、選挙を手伝う。昼間は事務員として会社で普通に働き、退社後は有権者宅へ寒撃訪問をする日々を送る。街宣車に乗って、ウグイス嬢も初体験。ほぼ紅翔祭実行委員のノリで選挙活動こなす。努力の甲斐あって、幼なじみは最年少で初当選。

そして7年目(今現在)、中堅事務員として新商品関連の業務に携わりながら、市議に当選した幼なじみの秘書業務を手伝う。という風に今に至っています。ほんの少し、こうやって振り返ってみると、数年前の私は「恋する乙女」だったんですね。今や、政治オタクに片足突っ込んだような…。「政治は如何わいもの」「自分には無関係」と思っていたのですが、選挙スタッフとして様々な人と出会ったおかげで、そんな思いも薄れていきました。それと同時に、知らなかったことが見えてきて(いい意味でも、悪い意味でも)、良い人生勉強をさせてもらいました。

後輩の山際くんも市議になったことで、自分たちから遠いものではないんですね。市議選は、正直ツラかったです。言われなき誹謗中傷は受けるし、戸別訪問すれば門前払いしよっつうで、たまに怪しげな訪問販売の人と間違われるし…。だけど、こうしてやって来られたのは、大学時代の紅翔祭実行委員やフィットネス研究会の経験があったからなのでしょう。「人生の中で一度くらい、こんな経験があってもいいかな」と思いつながら、日々楽しく過ごしています。これからも、私の奔走の日々はまだ続くのでした。

dousou@nuis.ac.jp

あなたの投稿をお待ちしています。
みずき会報では、同窓会の皆さんの投稿を募集しています。最近気になることや会社でのエピソード・近況報告など、どんなことでも構いません。上記の要領でみずき会事務所へお送り下さい。皆さんのご投稿をお待ちしています。

Hi
Guys!

「みんな 元気か〜い？」



Voice

情報文化学科教授
越智 敏夫

「悔恨共同体」としての同窓会

たくさんの学生さんを前にして僕が何か話するとき、いつも言うことだが大学は後悔しながら卒業するものだ。4年間をふりかえって、ああすればよかった、こうすればよかったとみんなが後悔する。特にもっと勉強すればよかった卒業後に思いかえす。当然、僕自身もそう思っている。生き恥ばかりさらしているような気分になる。

しかし100パーセント正しい人生を送ってきたといえるような人がいるのだろうか。もしそういう人がいたら、それは自分のおこなった正しくないことに気づいてない無神経な人か、あるいは過失を過失と認識できない無能な人じゃないだろうか。

つねにベストの選択などできるはずもない。何かを選択するということは他の何かを捨てるということだ。あることに成功して満足したとしても、その瞬間にとっても大事なものを失っているかもしれない。そういう「悔い」の感覚を忘れてしまうと、それはかぎりない自己肯定へとつながってしまう。

そういうことを考えれば、過去の共通の体験について誰かと一緒に後悔するということもいいかもしれない。それは現在の自分たちのありかたを見つめなおすことにもなるだろう。大学の同窓会がそういう「悔恨共同体」となるのなら、これほどすばらしいことはない。みなさんと共同して大いに後悔してもらいたい。学生時代にアルバイトをしすぎたことを反省してもいいし、本を読まなかったことを悔いてもいいだろう。それは現在の自分の労働や余暇について考え直すことにつながるだろう。

過去を見つめることは少しばかり後ろ向き姿勢に見えるかもしれない。しかし反省することを「自虐」と言いつつ、自分たちの軌跡はすばらかったと無批判に言いつづけることに比べれば、それははるかに知性的なことだ。傲慢な自信家よりは、自己懷疑の精神をもった小心者の人生にこそ価値を見出したい。

Hi
Guys!

「みんな 元気か〜い？」



Voice

情報システム学科教授
渡辺 忠

どこへでも行ってみよう!

お元気ですか。開学してからはや10年が経ちました。その間に7回の卒業生を送り出したことになります。その中にはもう会社の中核として活躍している人もいるでしょう。そろそろ転職なども話題になっているのではないのでしょうか。「転職はいやだ」と思う人もいるかもしれませんね。

学生の就職希望先をAHP(階層化意思決定法)とアンケートにより研究したゼミ生がいましたが、それによると、本学学生は、全国的一流企業よりも、新潟の中小企業を希望する傾向が強いということです。その理由は「仕事の内容」よりも「新潟に住む」ことを優先するからだそうです。したがって、新潟に就職した人は転職をも嫌うのではないかと思うのです。

しかし、ものは考えようです。私はいろいろな場所で生活した経験を持ちます。北から、札幌(4年)、八戸(青森県:2)、新潟(10)、三春(福島県:4)、いわき(福島県:14)、東京(24)、横浜(2)、京都(2)、広島(0.5)、久留米(福岡県:0.2)です。子供の頃ですが満州(現在の中国)にいたこともあります。このような転々として思うことは、転職はマイナスよりプラスが多い、人生を豊かなものにしてくれる、ということです。

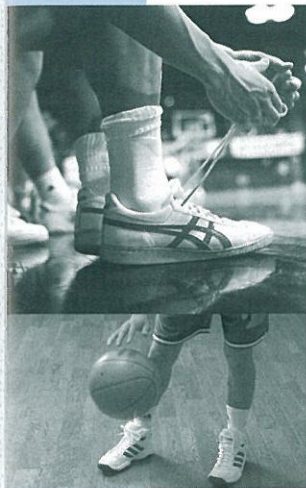
新しい土地には未知への遭遇という楽しみがあります。またマンネリ打破には転職は最高の薬です。同じところに住んでいると人間関係に疲れる場合もあるでしょう。人生のリセットにも絶好の機会です。転職を拒否すると不利な人事的処遇を受ける場合もあります。転職したらその土地に「惚れる」とよく言われます。よいところを探すと結構あるものです。私も新潟でよいところを見つけて楽しんでいます。転職を命じられたら、積極的に受けて見てはどうでしょう。「人生いたるところに青山あり」というではありませんか。



Vol.

Club 部活動報告

Niigata University of International and Information Studies Report



Badminton

●第48回北信越バドミントン選手権大会

平成16年4月9日～4月11日

男子団体準優勝

女子団体優勝

Basketball

●第38回笹本杯争奪北信越学生バスケットボール春季リーグ戦

平成16年5月3日～5月5日

3部A準優勝

大学では本学同窓生を対象に
アルバイトを募集いたします。

- 1 県内高校を訪問して、大学の広報活動(大学説明、入試説明他)をしてくださる方。
下越・中越・上越地域 各1名 年間2回(7月、12月)
- 2 大学ホームページの管理(更新等)ができる方。
週3日(1日5時間～6時間)程度 勤務地 新潟国際情報大学 本校
- 3 提出書類 履歴書(写真付き)1通
- 4 応募締切り 6月18日(金)必着
- 5 書類の送付およびお問い合わせ先
〒950-9922 新潟市みずき野3-1-1 新潟国際情報大学 総務課
TEL.025-239-3111 FAX.025-239-3690 E-mail somu@nuis.ac.jp
- 6 その他 アルバイト料等詳細はお問い合わせ下さい

困っています!!

年に2回みなさんにお届けしているみずき会報ですが、

以下の人たちの分が毎回、宛先不明で戻って来てしまいます。
住所変更等の情報をお持ちでしたら、事務局のメールをお願いします。
もちろんご本人からの連絡もお待ちしております。

卒業年月	学籍番号	氏 名	卒業年次ゼミ	卒業年月	学籍番号	氏 名	卒業年次ゼミ
10.3	11094044	小松 香織	市岡 政夫	12.3	11096052	齋藤 忍	區 建英
10.3	11094119	水田 義和	區 建英	12.3	11096089	西山倫太郎	臼井陽一郎
10.3	12094137	中山 伴行	斎藤 泰則	12.3	12096086	酒井 美紀	大山 毅
11.3	11095040	片桐 崇	佐藤 晟	12.3	12096128	塚野 弘樹	塚田 真一
11.3	11095072	高島 貴子	市岡 政夫	12.3	12096167	松永 智仁	赤木 敏子
11.3	11095089	新美 賢太	石川 真澄	13.3	12097053	金子 聡	宗澤 拓郎
11.3	11095110	松田 憲	石川 真澄	13.3	12097088	佐藤 秀樹	市川 照久
11.3	12095041	小野崎孝一	松崎 奈岐	13.9	12094043	小山 岳仁	河原 和好
				15.3	12099164	皆川 裕和	横口 光明

同窓会員紹介

神戸 真さん

勤務先 (株)アークベル 人事総務担当
卒業期 3期 文化学科
サークル ESS



みずき会

Close up!

同窓生も7期まで数え、同窓会員が増え、皆さんは社会で大いに活躍していることと思います。そこで、同窓会報編集委員では社会で活躍している同窓会員にインタビューをお願い、頑張っている同窓生をクローズアップして行きたいと考えています。これにより、同窓生のネットワークが広がれば嬉しいです。そこで第1回目は3期卒業生の神戸さんにお願いしました。

①新潟国際情報大学に入ったきっかけは?

まず、好きな英語が学べる環境の一つとして、短期留学制度があったから。当時はまだCEPが導入される前でしたが、生の英語が聞ける、話せるという経験が出来るであろうことは非常に魅力的でした。

次に、PC(当時はマッキントッシュでしたが...)をいつでも触れて、ネットサーフィンが出来る環境にあったこと。私は文化課の方でしたが、少しでもPCのスキルが学べるということも魅力的でした。

そして、何より環日本海論が学べること。新潟という地に生まれ育った私にとり、これからの時代、日本がリーダーシップを取ってアジアとの交流がより期待される中で、日本海を挟んだ周辺諸国との対外関係や歴史が学べるから。

②学生時代に燃えていたことは?

んー、やっぱり勉強!と言いたいところだけど、バイトかな。私は中学時代に初めて海外旅行へ行く機会があり、そこで我々日本人をもてなしてくれる外国人のホスピタリティマインドに心打たれ、サービス業を目指すようになったのです。私の英語好きも、ここからきている。だからありとあらゆるサービス業のアルバイトを出来るだけ経験しようと、頑張りました。家庭教師に始まり、プールの監視員、日本海夕日コンサートの屋上、小売業の店員、ペンションで住み込みのスタッフ...などなど。

あとは、やっぱり恥ずかしながらESSのサークル活動かな!未熟ながら皆の協力で3代目の部長も勤め上げることが出来たし、紅羽祭へ向けた自分が主人公となったPRビデオの製作。あれは文句なし一番の思い出だな。ALTであるトム(トーマス=パーキンソン先生)との英会話、我が恩師ティモシー(正田先生)を始めとした先輩後輩との出会い、ボランティア活動での留学生のお世話。やっぱり私は人が好きです。

③お仕事の内容は?

(株)アークベルに就職し、一年目はベルナールにて主に披露宴での新郎新婦のアテンション、接客サービスや集会・宴会の担当。二年目はプライダルスステージデュオにて、披露宴の会場キャプテン、そして夢だった結婚式の司会デビュー。三年目からは人事担当として新入社員の採用活動にあたり、学生の面接や教育担当をやらせていただいております。「これから結婚を迎えられる方がいらっしゃれば、是非わたくしにお手伝いさせていただきます!」

④国大で学んだことで、現在の仕事に生かされていることは?

英語を使う機会は残念ながらほとんどありませんが、2月に会社で論文の応募があり、海外研修へ行く機会を得ることが出来ました。久々に英語を使えて嬉しかった。現在は、毎日朝から晩までPCが無くては仕事が成り立たないので、まさに大学で学んだワードやエクセルのスキルが役立っています。

あとは...やっぱりバイトで学んだ接客サービス技術かな?色々な人生観を持つ人々との出会いと、交流を持つことによって深められたコミュニケーション能力だな!

⑤同窓会で今後取り組んで欲しいことは?

古町キャンパスの利便性を活かした生涯学習講座を利用しない手はない!我々卒業生や市民の積極的な参加を促すべく、国際情報大のPR活動を願います。他には、やはり年に一回の同窓会、同期会の企画...といったところでしょうか。勿論、同窓生の皆さんは仕事をもち、忙しく働いている身でしょうから、もし手伝えることがあれば、幹事メンバーのみならず、お互いに協力してやっていきたいと思います。

Niigata University of International and Information Studies.

Mizuki Journal

2004.6

Vol. 8

What's
Up!

Check
it out!

あなたの投稿をお待ちしています。

みずき会報では、同窓会の皆さんの投稿を募集しています。最近気になることや会社でのエピソード・近況報告など、どんなことでも構いません。下記の要領でみずき会事務局へお送り下さい。皆様のご投稿をお待ちしています。

●内容／400字詰め原稿用紙1～3枚程度
(できれば写真も同封下さい)

●送付先／住所、氏名、在学中の学科・卒業年度を明記の上
〒950-2292新潟市みずき野3-1-1

新潟国際情報大学内 みずき会事務局行

※Eメールでのご投稿も受け付けております。

dousou@nuis.ac.jp

Don't
miss it!

住所変更をお知らせ下さい。

みずき会事務局では、今後同窓会名簿を発行していく予定です。そこで、現在既にご住所が変更になっている方、転勤やご結婚などでお引越しのご予定のある方は、同窓会事務局宛てに住所変更をお知らせ下さい。ぜひ、ご協力をよろしくお願いします。